

庄原自治振興区だより

第 150 号 平成 31 年 4 月 19 日 発行

〒727-0013
庄原市西本町二丁目 17 番 15 号

TEL/FAX
(0824) 72-3777

歴史文化の継承事業 “地域の歴史文化を未来に繋ぐ！！”

「歴史マップ・資料集・歴史パネル」が完成しました。

本区では、平成 28 年度から平成 30 年度の 3 年間に於いて、庄原地域の歴史的な資産（建造物・史跡・景勝地・老樹や民謡・伝統芸能など）を後世に残したいものを自治会からの報告に基づき、本区で委嘱した奥田虎昭地域マネージャー（下本町自治会）を中心に収集・分類整理し、詳細な資料作成を行ってきました。

そして「歴史文化継承委員会」を設置して、延べ 7 回開催し学識経験者の助言をいただき、資料作成に取り組み、本年 2 月末に「歴史マップ」（B1 サイズ 1,000 部）・「資料集」（92 頁 1,000 部）、「歴史展示パネル（庄原市民会館ロビーに常設展示）」を完成することができました。

また、歴史マップを活用するために「歴史マップ散策モデルコース」の冊子を作成する予定としています。この事業に、貴重な資料を提供頂いた皆様に対し、心よりお礼申し上げます。

本区では、引き続き完成した資料を基に、自治会・小学校・地域の団体などで研修会・歴史散策などで活用し、地域の活性化に繋げていくこととしています。資料配布については 4 月以降、自治会・小学校・機関団体等へ配布します。また、個人で希望される方は当面 100 部を限定に「歴史マップ・資料集」1 部 1,000 円で販売をいたします。



(歴史文化継承委員会)

歴史展示パネル



(市民会館ロビーへ常設展示)

歴史マップ

資料集

平成 30 年度 全国統一防火標語

「忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認」



第 12 回 役員会報告 (3 月 26 日) 協議事項等は次の通りです。

- (1) 平成 31 年度 通常総会について
 - ・日時・会場・・・5 月 14 日(火)、13:30 ~ ふれあいセンターコパリホール
 - ・総会案内・資料の送付(代議員)・・・5 月 8 日(火)、自治会長に配布
- (2) 第 13 回区民グラウンド・ゴルフ大会について
 - ・日時・場所・・・6 月 2 日(日)、受付: 8 時 00 ~ 上野総合公園陸上競技場
- (3) 平成 30 年度市政懇談会について (災害対応優先により日程を延期)
 - ・日時ほか・・・平成 31 年 4 月 23 日(火)、19:00 ~ 「自然災害に備えた避難行動について」

平成 30 年度 第 2 回福祉団体連携会議開催

2月19日(火)、庄原地区民生・児童委員協議会、ひとり暮らし高齢者等巡回相談員連絡協議会、庄原市社会福祉協議会、庄原地区社会福祉協議会、庄原地域包括支援センター(高齢者福祉課)、庄原自治振興区の6団体、13名で福祉団体連携会議を開催し、次の事が報告・協議されました。

- (1) 自治会における「地域別福祉団体連携会議」の取り組みに向けたネットワーク(案)について協議を行い、次年度に決定し取り組みを進めていくこととしました。
- (2) いのちのバトンの取り組みについて⇒本年8月時点で各家庭への設置状況調査を行い、82%という結果となり、100%設置に向けて再配布を行いました。今年度末で「世帯調査表・安心安全カード」が2年を経過することから3月に更新することを確認しました。
- (3) 福祉関連団体合同研修会(12月6日開催)の報告に基づき「災害時における要支援者に関わる福祉団体の連携」について確認しました。今後も関係団体が連携して取り組んで参りたいと思います。



防災研修会第2弾 ～災害から命を守るために～ 「避難所の運営について」「要支援者の対応について」

1月に引き続き、第2回の防災研修会を、平成31年3月15日に市民会館集会室で自治会長、自主防災会役員及び民生・児童委員、ひとり暮らし高齢者等巡回相談員を対象に69名が参加し行いました。

前回に引き続き、広島県自主防災アドバイザー 柳迫長三氏(庄原市出身)を講師に招き、「避難所の運営について」「要支援者の対応について」講演をいただき、意見交換を行いました。

講演においては、平成30年7月豪雨災害及び過去の災害における特徴点や、住民の避難に対する意識の状況をお話しいただき「避難所の取り組みは行政がするのか?誰がするのか。(地域住民がまず動くことが大切)」「避難所では自分ができることをまずやってみることが必要である」「要支援者・配慮が必要な方(病弱者・高齢者・妊婦・幼児等)を中心に行う事が大切」等今後、避難所運営におけるポイントを提言いただきました。本年度の2回の研修会を起点に、次年度において「自治会における防災マップの作成」及び「避難所運営マニュアルの策定」の取り組みを進めるきっかけとなりました。



「シルバーリハビリ体操」で介護予防

～～ 新道上自治会 ～～

新道上自治会では、2年前からサロンや老人会などで定期的に行っています。

体操を実施する際に、必要となる軽量のパイプ椅子を、庄原市自治振興区活動促進補助金を活用し、去年の9月に購入配備して、大変便利に活用させて頂いています。

2025年問題として団塊の世代が75歳(後期高齢)以上になると、現在の介護制度は破綻するといわれています。そのためには、私達ができることは「健康寿命」を延ばし、介護を受ける時期を少しでも遅らすことしかないと思います。

サロンや老人会の参加者の中には肩こりが楽になったとか、階段の上り下りが楽になった等、嬉しい意見もあります。庄原自治振興区の高齢者がいつまでも元気で活動出来るよう、皆さん一緒に体操をしましょう。



“川手沖サロン会”

～～～川手沖自治会～～～



川手町沖地区では、毎月サロン会を開いています。この1年を振り返ってみますと、シルバーリハビリ体操は5回、出前講座は高齢者の食生活と季節の健康管理の2回、外食会は県民の森とグランドホテル等です。さらに毎回体をしっかり動かせるゲームをいろいろ行っています。茶話会を楽しみながら手作りの物やおいしい物を持ち寄って毎回楽しんでいきます。

“真剣な防災研修会”

～～～大久保東自治会～～～

2月8日(金)人権学習に引き続き、広島県北部建設事務所庄原支所の防災担当者を講師に招き、「土砂災害から身を守るためのポイント」などを中心とした研修会を開催しました。

それまでの和気あいあいから、ピンと張り詰めた空気感が広がり、いつもは静かに話を聞かれるお年寄りが、講師の方に「よう聞こえん、もうちょっと大きな声をしてくれ」と身を乗り出したり「うちの家の方は大丈夫かのー」などと質問する人もいたりして、土砂災害に対する関心の高さを思い知りました。それもその筈で、我が地域は、山裾に位置し老朽化した「ため池」が点在する山間地で、地域の大半が土砂災害警戒区域に指定されています。

昭和38年には、山頂にある湧水の水源地が決壊して、命の次に大切にしていた水田が大きな被害にあった苦い経験があり、みんな講師の説明に聞き入り「あの時は、山がゴオーと鳴ったと思ったら家のへりを土砂が流れていった、怖かったでしょう」などと話しておられ、地域のリスクを知る上で、大切な証言がとても役立つ研修会となりました。今回は、平日で高齢者中心の研修会でしたが今後は休日に若い人も交え、防災対策を話し合うゼミ方式の研修会にしたいと思っています。



“宮内史蹟めぐり”

～～～永末保育所～～～

昨年10月31日(水)、永末保育所園児と職員が、地域の方と共に地域めぐりをしました。宮内町在住の野村弘美さんと光廣正明さんのお話を聞きながら、宮内町の『いぶき城』、『宮内八幡神社(伝神福寺)』、『宝篋印さん』、『宮内集会所』のパノラマ見学など、地域の名所を見てまわりました。園児たちは、史蹟や歴史的遺産に触れ、自分の住んでいるところが素敵だなと感じた一日となりました。



伝統の 元気いっぱい 防火パレード でした！

～～ 庄原幼稚園 ～～

3月5日(火)、庄原幼稚園では、春の全国交通安全運動の取組みとして、庄原消防署と合同で「防火パレード」を行いました。市役所前広場でお揃いの法被姿、拍子木を打ち鳴らしながら、『火の用心 マッチ1本 火事の元』、『忘れてない？財布にスマホに 火の確認』と、元気いっぱい声を出しながら、市内の中心部約1.2Kmを行進しました。

庄原幼稚園に幼年消防クラブが結成されたのは、1986年(昭和61)12月で、市内で初めてのことでした。今年で33年目を迎えますが、「子どものころから火の正しい取り扱い方や、火事の怖さを知って防火意識を高めていく」という、結成当時の思いをしっかりと受け継ぎ、今年も「火の用心」を地域の皆さんにしっかりと呼びかけた防火パレードでした。



出場者募集！ 第13回 区民グラウンド・ゴルフ大会



日 時：令和元年6月2日(日)
受付開始：8時00分～
開会式：8時30分～
場 所：庄原市上野総合公園陸上競技場

申込書は、4月19日に回覧しています！
申込締め切りは5月22日(水)です。
各自治会長にお問い合わせください。



水路堆積土砂取り除き及び清掃の実施について

～ 本町公衆衛生推進会 ～

来る4月28日(日)午前7時～9時(小雨決行)、「清潔で住みよい街づくり」のために水路堆積土砂取り除き及び清掃を計画しました。対象は土砂のみで、4月28日(日)以外は収集しません。詳細は4月5日(金)発行の行政回覧文書の通りです。どうぞ宜しくお願い致します。



5月の振興区主催行事予定

7日(火)	理事・総務企画合同会議	13:30～
14日(火)	庄原自治振興区通常総会	13:30～
21日(火)	環境防犯パトロール	9:00～
(大黒東・大黒上・裁判所通・大胡の各自治会長)		
28日(火)	役員会	13:30～
毎週1回	青少協防犯声掛けパトロール	



編集後記

昨年7月5日から8日にかけて、西日本を中心に広範囲で雨が降り続き、特に沿岸地域に記録的な大雨となりました。自然災害(豪雨、地震)は、何時どこで発生してもおかしくありません。特に日本は世界有数の災害大国でもありながら、なぜ、多くの家庭で生活の中に防災意識が根付いていないのかと思われまます。

これからは毎日の生活の一部に、災害時に後悔しないための備えをし、自主防災会組織活動に取り組み『地域に根ざした防災』を習慣化して行きましよう。自然の中で生かされていることも忘れずに、自然は人々に恵みをも、もたらす一方で、時には生活に大きな影響も与えます。

M記